

# 待つのではなく、自ら情報収集を!

自然災害を防ぐことはできませんが、事前の準備や積極的な情報収集を行うことで、正しい避難行動ができ、自分の命を守ることにつながります。

災害時には情報が入り乱れ、誤った情報が拡散されることがあります。

誤った情報に惑わされないためにも、報道や行政機関のウェブサイト等の信頼できる情報の入手方法を確認しておきましょう。



## 風水害の場合

風水害の場合、特に事前の情報収集が重要になります。

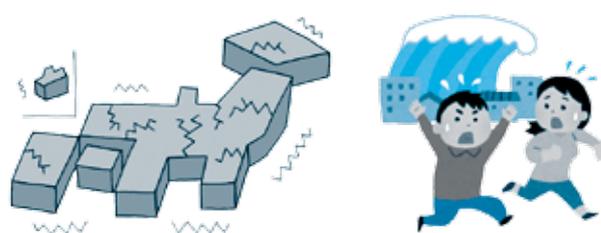
台風などにより大雨が予想される際、事前に情報収集を行うことで、危険が迫る前に早めに避難をすることができます。



## 地震の場合

地震の場合、様々な根拠のない誤った情報が流れることで余計な不安を煽り、時には悪質な情報に便乗した犯罪も発生しています。

誤った情報に惑わされず、正しい選択ができるよう情報の取捨選択が必要となります。



## 「自分は大丈夫」と思っていないですか?

災害が発生した際など、「自分は大丈夫」などといった先入観を働かせて、事態を正常の範囲と認識することを「正常性バイアス」と言います。

正しい情報を入手することで、正常性バイアスによる津波や河川の氾濫などからの逃げ遅れを防ぐことにもつながります。



## 要check 情報収集には おおいそ防災・行政ナビ

スマートフォンやタブレット端末向けの防災アプリです。

緊急地震速報、気象警報、避難情報、災害情報などを配信します。

また、アプリ中のリンク集には、気象情報やインフラ情報等が確認できるサイトを掲載しています。

正確な情報収集には、まずはダウンロード!



## 緊急放送はどんな音?

緊急地震速報や津波警報等が発令された際には、町内に設置している防災行政無線のスピーカーから緊急放送が流れます。

緊急放送が放送されたら、ただちに命を守る行動が必要となります。

事前にどのような音が鳴るか確認し、いざという時に備えましょう。



サイレン音の確認はこちら

